

2 機械の利用計画（集積に係る機械の種類毎に作成）

（目標年度：平成22年度）

機械名 (利用作目名)	区分	規格能力別台数		左の内目標年度に耐用年数未経過の台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械の地区受益面積	備考	
		規格・能力(PS)	台数(台)		台数(台)	利用面積(ha)	台数(台)	利用面積(ha)			
田植機 (水 稲)	既 存	5条植	1	0						中古販売 0 台 廃棄 1 台	
		4条植	4	0			4	945.7	945.7		
	本事業で導入する機械	5条植	1			1	856.0			856.0	
	合 計				0	1	856.0	4	945.7	1801.7	

機械名 (利用作目名)	区分	規格能力別台数		左の内目標年度に耐用年数未経過の台数	組織利用機械		個人利用機械		当該機械の地区受益面積	備考	
		規格・能力(PS)	台数(台)		台数(台)	利用面積(ha)	台数(台)	利用面積(ha)			
コンバイン (水 稲)	既 存	4条刈	3	0			2	732.5	732.5	中古販売 0 台 廃棄 1 台	
	本事業で導入する機械	4条刈	1		0	1	1069.2			1069.2	
	合 計				0	1	1069.2	2	732.5	0.0	

注1) 規格能力別台数欄には、事業実施地区内の対象水田について、同種で現在利用可能な機械の全てについて記入する。

2) 規格・能力別に段を分けて記入する。

3) 目標年度は、事業開始年度の翌年度とする。

4) 利用面積は、実面積を記入する。(例：耕運を1haのほ場で1回行った場合も、2回行った場合も、同様に1haと記入。)

